



学校だより  
第3号

野 菊



福島市立吉井田小学校 令和2年5月8日発行

## アクティブ チャレンジ！



【スクワットからの横移動】

「アクティブ・チャレンジ」これは、本校の今年度からの取組で、体を動かすことの心地よさと健康の保持増進をとおして、「心と体のパワーアップ」をねうものです。本来ならば毎週水曜日の朝の時間に全校一斉に実施する予定ですが、今月は休業期間になってしまいました。プリントを配付しますのでぜひ、ご家庭で取り組んでみて下さい。

この運動を中心に推進しているのが、本校の体育主任 先生（写真左）です。先生から、5月の運動メニューのポイントと、メッセージをいただきました。（写真右は、本校アクティブチャレンジ イストラクターの 先生です。）

### 「筋肉はうらぎりません！」

5月のメニューは、全身の筋力を高める運動です。少しきついとを感じるくらいの負荷で取り組んでみて下さい。

毎日自しゆく生活が続いている中「今できること！」を考え、一人一人が体力を高め、コロナに負けないようにがんばりましょう。

【背筋をきたえる運動】



# 安心・安全な環境で

メール等で、お知らせしたとおり、12日から各クラス2つに分けての登校になりますが、第3週（11日～15日）は、各学年1回第4週・第5週（18日～29日）は、1・6年は、3回。2～5年は、2回の登校日を行うことになりました。

学校での生活にあたっては、感染リスクを高める3つの条件（密集・密閉・密接）が同時に重ならないように、特に下記の点に十分に注意し指導にあたっていきます。

- 咳エチケットを守ります。
- 手洗い・うがいをおこないます。
- 教室の出入り口を開けます。
- 休み時間には、換気します。（5分程度）
- 机の間隔を空けます。（1m以上）
- グループや対面型の配置はしません。

なお、これらを実施するためには一人一人が健康であることが最低条件になります。休業により自粛が続く中、子どもだけでなく、私たち教師の免疫力も落ちていることは容易に推察できることであります。そのため、子どもも教職員も、**毎朝、発熱等の風邪症状の確認を徹底し、症状がある場合には、登校（出勤）を控える**ようにしたいと思いますので、ご協力のほどよろしくお願いします。

- 登校の際「健康確認表」を、学級で担任の先生に提出してください。
- ※ 風邪症状で、休む場合には、「出席停止」になり「欠席」扱いにはなりません。

また、学校では、子どもたちがより安全で安心した学校生活を送れるよう環境衛生づくりにも引き続き取り組んでいきます。具体的には、アルコール消毒だけでなく塩素系の消毒薬を使

った作業で、教室の机・イス・出入り口はもちろん、水道の蛇口、トイレの水を流す取っ手、階段の手すり、昇降口の引き戸なども消毒します。



## トピックス

### 学校あれこれ PART1

**吉**井田小学校は、今年で創立146周年を迎える歴史と伝統のある学校です。でもわからない事も多いものです。（私だけかもしれないが！）これから学校便りの中で少しずつお知らせしたいと思います。

**創**立は、明治7年11月5日です。はじめの頃は、現在のわかさ幼稚園のそばの宝勝寺の本堂をかりて勉強をしていました。児童数は男子53人、女子4人でした。女子が少ないのは、家の手伝いのため学校に来られなかったからと言われています。当時は、仁井田村、下名倉村、吉田村、八木田村から集まってきました。先生はたった1人だったという記録が残っています。

**学**校の呼び方は、その時代時代が変わってきており、まとめると下記の通りです。

- 1874年（明治7年）～  
仁井田小学校
- 1883年（明治16年）～  
吉倉小学校
- 1887年（明治20年）～  
吉倉尋常小学校
- 1890年（明治23年）～  
吉井田尋常小学校
- 1924年（大正13年）～  
吉井田尋常高等小学校
- 1941年（昭和16年）～  
吉井田村国民学校
- 1947年（昭和22年）～  
吉井田村立吉井田小学校
- 1955年（昭和30年）～  
福島市立吉井田小学校

